

「登録有形民俗文化財」登録記念特別展

きものに見る



モダン生活の軌跡

2020年

10月7日[水]~12月9日[水]

場所=武庫川女子大学学術研究交流館5階ギャラリー

開館時間=10:00~16:40 入館料=無料

閉館日=土曜、日曜、祝日、11月6日(金)

武庫川女子大学附属総合ミュージアム

Mukogawa Women's University Museum

〒663-8184 兵庫県西宮市鳴尾町1-10-21 アクセス=阪神電車「鳴尾・武庫川女子大学前」から徒歩5分

A Locus of
Modern
KIMONO
Life

このたび、当館所蔵のきもの関連資料群2,519件(9,092点)が、「武庫川女子大学近代衣生活資料」として、国の登録有形民俗文化財になりました。これらは主に寄贈品で、普通の暮らしの中で大切に使われてきたものであり、人々の美的・生活感情的なこだわりが反映されています。資料群には、長着・羽織・襦袢・帯をはじめ、着付け用具・外出時の服飾小物・裁縫用具・化粧道具・洗濯道具、さらに戦前期までの女子教育の内容がわかる和裁や手芸のための雛形・縫い見本・図案等が含まれ、近代における阪神間を中心とする関西の都市的な衣生活全体を見渡すことができます。

本展では、花嫁衣装などの礼装、訪問着やお召、銘仙などのおしゃれ着、子供の普段着、着付け小物や袋物、教育資料など、登録資料の一部を展示しています。モダンな衣生活の軌跡を、資料を通して辿ってみましょう。

A Locus of Modern KIMONO Life



紫縮緬地水仙更紗風文様単衣訪問着
昭和2年以前



浅葱銘仙地薔薇に松竹梅文様単衣街着
昭和戦前期



青縮緬地木の葉散らし文様袷訪問着
大正～昭和初期



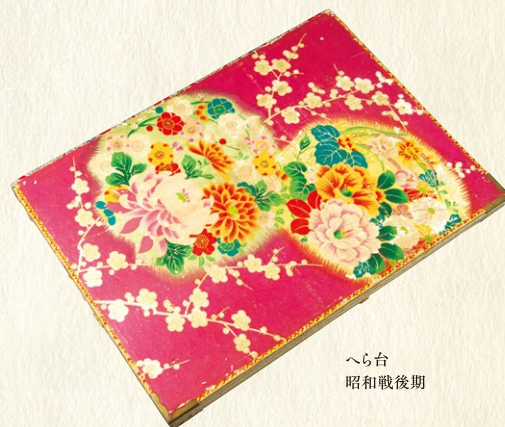
大巴水文様袋帯
昭和12年頃



亀甲に宝相華文様丸帯
昭和20年代



紐
昭和戦後期



へら台
昭和戦後期

武庫川女子大学附属総合ミュージアム Mukogawa Women's University Museum

アクセス=阪神電車「鳴尾・武庫川女子大学前」から徒歩5分

連絡先=武庫川女子大学附属総合ミュージアム

電話(0798)45-3509

HP=<http://www.mukogawa-u.ac.jp/~museum/index.html>

